

2024年度 入社식을挙行

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：後藤尚英）は、4月1日（月）、当社本館の大会議室において新入社員63名を対象に、「2024年度 入社式」を執り行いました。

<社長挨拶要旨>

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。本日、愛知製鋼の新しい仲間として63名の皆さんをお迎えできたことを大変嬉しく思います。

当社は今年、創業84年を迎えますが、これまでも大きな試練や環境変化に対応しながら、皆で知恵を出し合い、この荒波を乗り越えてきました。今後も、国際リスクの高まり、地球環境、産業構造の変化などの激変が続く中、どうすればお客さまのお役に立て続けられるかどうかを愚直に考え、実行していくことが大切です。

これらを踏まえ、新入社員の皆さんに以下の5つのメッセージを送ります。「世のため、人のため」「仲間のため」にお役に立つ、誠実なプロ集団となって、共に全力で未来をつくりましょう。

- 1、どんな小さなことにも、常に「プロ意識」を持って向き合い、自身の技を極めてほしい
- 2、「世のため、人のため」お役に立たねばならない。創業から続くこの精神を受け継いでほしい
- 3、共に働く「仲間のため」に頑張ろう。誰かのためにプロの技を尽くせば限界を超えた成果、成長につながる
- 4、「挨拶」と「感謝」を徹底継続しよう。挨拶は誠実さの表れ。他者への感謝と誠実さを忘れてはいけない
- 5、健康でいること。心と体が健康でこそ、困難な試練を乗り越え、「いい仕事」、「自分の成長」につながる

これに応じて新入社員代表は、社員としての自覚と責任を持ち、初心を忘れず、会社の未来を共に切り拓いていく強い意志を表明しました。

新しい仲間たちと、創業の精神を同じくするプロ集団として共に成長し、絶えず変化する厳しい時代の中でも、社会課題解決のお役に立つことで、世の中から必要とされる企業であり続けます。



入社式の様子



新入社員代表が決意を表明しました